

黒田庄まちづくり協議会より

＜黒田庄まちづくり協議会役員会の報告＞

8月2日(月)に黒っこプラザに於いて、黒田庄まちづくり協議会役員会を開催しました。その内容をお知らせします。

(1) 令和3年度黒田庄まちづくり協議会組織について

部会は地域交流部会、くらし安心部会、観光・特産部会、広報部会の4部会構成で、地域交流部会が33名、くらし安心部会が30名、観光・特産部会が30名、広報部会が18名で、会長・副会長を含め実委員数は114名です。

地域交流部会に軽トラ市実行委員会、観光・特産部会にあつまっ亭活性化実行委員会を設置します。

理事会は、会長・副会長・理事(区長・部会長・副部会長)で構成しています。

(2) 令和3年度黒田庄まちづくり協議会事業計画について

【新規事業】

① 黒田庄地区まちづくり計画検証会の開催

平成28年度に黒田庄地区まちづくり計画を改定し、その計画に基づき、黒田庄地区のまちづくりを推進していますが、今年度で5年目を迎えるため、計画の検証会を開催します。

② 子育て環境づくりの充実

子育て支援グループ「リンクスマイル」が子育て支援活動を実施する経費などを支援します。

③ 防災体制づくり

地区防災計画がほとんどの集落で改定されており、今年度に地区防災計画に基づき防災訓練等を実施された集落の実践発表会を開催する予定にしています。詳細については、くらし安心部会で協議します。

④ 防犯体制づくり(子ども見守り活動の推進)

子ども見守り活動隊の隊員相互の連携を深めるために活動報告会を開催する予定にしています。詳細については、くらし安心部会で協議します。

⑤ 観光レクリエーションゾーンづくり

岡水辺体験コースを活用したハイキングなどの事業を実施する予定にしています。詳細については、観光・特産部会で協議します。

＜インドヨガ教室受講生募集＞

インドヨガ教室を毎週木曜日の夜に黒っこプラザで開催しています。

ヨガは心身の緊張をほぐし、心の安定と安らぎが得られ、健康と美容に効果があります。

受講を希望される方は、黒田庄まちづくり協議会(電話28-2121)へお申込みください。



(くらし安心部会)

第183号8月



編集・発行
黒田庄まちづくり協議会
西脇市黒田庄町前坂2140番地
TEL 28-2121
令和3年8月15日発行



黒田庄地区の人口
(R3.8.1現在)
男 3,141
女 3,361
計 6,502
世帯数 2,669
人口前月比 (-2)

(2)

★きたむら夢舞台

黒田庄町喜多集落の有志で、集落内の環境整備を行っているボランティア仲間です。

自分の家の周りの手入れだけでも大変な毎日ですが、集落内を散歩する人、車で通過する人、多くの人々が喜多集落内や秋谷周辺を通られます。

自分自身も含め、多くの人たちが花や木を見て、季節を感じ、心にゆとりを感じ、自然とともに生きたい。



そんな思いの人たちが、空いた時間に集まって、年間を通して喜多集落内の主要道路周辺の花植え、「緑と水の郷 秋谷」周辺の整備、花が瀬の道及びポケットパーク周辺の整備を行っています。

主な活動と時期は

4月～6月 喜多集落内の主要道路周辺の雑草の除去と花植え

7月～9月 花の水やり、植栽の手入れ、黒っこふれあい広場の整備、ポケットパークの整備

10月～3月 「緑と水の郷 秋谷」周辺の草刈り、雑木の伐採、遊歩道の整備

通年 「緑と水の郷 秋谷」トイレの整備

また、冬にかけては、喜多老人クラブ「喜の寿会」栽培の葉牡丹を道路周辺の草花から植替え、冬季の彩に華やかさを加えることもやっています。

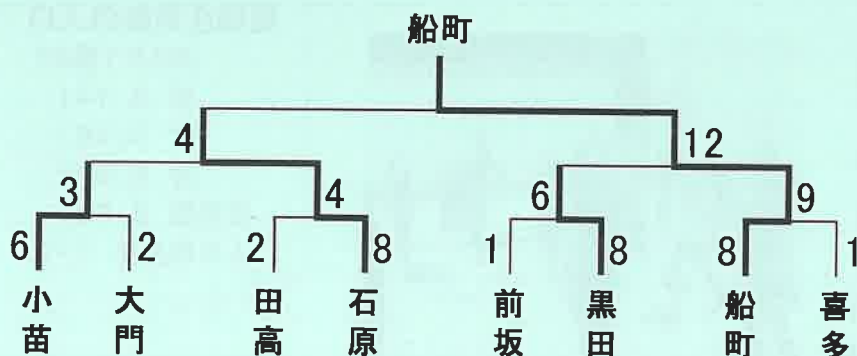
応援メンバーも大歓迎です。「私も少し手伝ってみようかな」と思われた方は、遠慮なくお声がけください。

★黒田庄地区親善野球大会結果のお知らせ <黒田庄スポーツ振興会>

黒田庄地区親善野球大会を7月25日(日)に黒田庄グラウンドで開催し、8集落が参加して予選を行い、8月1日(日)に予選を勝ち上がった4集落が、黒田庄ふれあいスタジアムで準決勝・決勝を行いました。

準決勝の第1試合は小苗対石原で石原が勝ち、第2試合は船町対黒田で船町が勝ちました。決勝戦は石原対船町が行い、黒田庄地区親善野球大会がスタートして以来はじめて船町が優勝しました。

各集落の試合結果は、下記のとおりです。





虹の会工房

就労継続支援B型&生活介護&グループホーム

最近英字で省略された言葉が多くありますが、「HACCP(ハサップ)」をご存じですか。5つの英単語の頭文字をとった略称で「危害要因分析重要管理点」と訳されています。難しいことを書こうとされていますが、虹の会工房ではお菓子を製造していますので関係があるからです。各製造工程で、原材料によって持ち込まれる危害要因を科学的な根拠に基づき排除または減少させ製造します。また、製造中の状態を管理・記録します。万が一にも決められた基準をはずれてもあらかじめ改める手段も決定しており、出荷する製品は常に安全性を確認・保障して製造することができる衛生管理法です。虹の会工房も6月よりこれを導入して、皆さんに安心して召し上がって頂けるお菓子作りに努力していきます。



HACCPを取り入れて
毎日お菓子作りに頑張っています！



虹の会工房は、NPO法人として活動しています。この法人は阪神淡路大震災に多くのボランティア活動によって注目されました。個人が設立している営利法人とは性質を異とします。「ボランティア誠心」からの「労力」と「寄付金」がこの法人の命です。

随時、賛助会員と寄付金とボランティア活動員の募集をしています。

障がい者支援活動にご協力ください。

(文責:伏原)



<黒田庄こども園ニュース>

<スイミー！心を届ける！>

ワクチン接種は進んできましたが、変異株の拡大など、新型コロナウイルス感染症拡大に歯止めがききません。こんな状況の中で、子どもたちの活動も制限され、交流行事や集団行事が実施できない日々です。

保護者会役員会の発案で、こんな中でできることとして、みんなが一つになって「こころをひとつに！」を合言葉に、【スイミー】を作成し園内や地域、そして高齢者施設に心を届けようと企画いたしました。

【スイミー】は、小学校2年生の国語の教材で大きな魚に追われていた小さな魚たちが、スイミーを中心に、みんなで力を合わせて大きな魚を追い出そうとする話です。みんなで力を合わせるこの大切さは、今の状況にぴったりです。みんな「こころをひとつに！！」です。役員の方には、7月の夜に2回もご参集いただき、小さな魚づくりやパネルの貼り合わせなどご尽力いただきました。親子で小さな魚にデザインしたり、5歳児が海の底の様子を作ったりと、7月末には完成いたしました。しばらくは、園の入り口に掲示していますが、その後、町内各所で展示してもらい敬老の日の前には特別養護老人ホーム『向陽苑』に持って行く予定です。

心が届けられればいいですね！！



<園玄関のスイミー>



<バランスはどうか？>

(4)

★“黒っ娘おばんざい”との「食」を通しての交流★ <楠丘小学校>

楠丘小学校2年生では、トマト、ナス、キュウリ、ピーマン、カボチャ、サツマイモの6種類の野菜を育てました。子どもたちは、毎日成長していく野菜を見てびっくりしていました。「昨日はつぼみだったのに、今日はもう花が咲いている!」「花の中に小さなピーマンができていたよ!」「昨日は5mmだったトマトが1cmになっている!」と小さな変化にも気づき、野菜が成長するのをとても喜んでいました。

野菜は、日に日に大きくなり収穫できるようになり、特にキュウリとナスは、毎日たくさん収穫できました。その野菜を使って担任の先生等に調理してもらい、みんなで食べました。でも、次々に実ってくるので、どうしようかと考えた末、「黒っ娘おばんざい」さんにお分けして、巻き寿司や惣菜に使ってもらうことになりました。

7月14日(水)には「黒っ娘おばんざい」さんの調理風景などを見学させていただきました。手際よく巻き寿司を作られる姿を見て、「すごいなあ。」「美味しそう。」と声が上がりました。出来上がった巻き寿司をいただいて、みんなで給食時に食べました。とても美味しかったです。

児童の1人は、「僕たちがつくった野菜を使ってもらえるなんてびっくりした。とっても嬉しい。」と話していました。野菜を通じて、地域の方々と交流でき、とても有意義な活動となりました。



楠丘小学校2年生児童
「黒っ娘おばんざい」を訪問



「黒っ娘おばんざい」の
調理風景見学



「黒っ娘おばんざい」が巻きずしの作り
方を児童の前で披露してくれました。



質問コーナーでは、たくさんの
児童が手を挙げていました。



児童たちが育てたキュウリ・ナス
を使った巻きずし「黒っ娘巻き」と
「ナスの煮浸し」



訪問日は惣菜等の販売日
順番に見学しました。

編集後記

8日に東京オリンピックが閉幕しました。オリンピック期間中は、連日いろいろな競技が放送されていました。中でもレスリングと柔道は姉妹・兄妹と揃っての金メダルが2組もありました。

また、メダルを獲得された選手、惜しくも獲得出来なかった選手がおられますが、すべての選手からたくさんの感動をもらいました。

次は24日からパラリンピックが開幕しますね。選手のみなさんの頑張りが楽しみです。 Y.T